

被災地等伝統芸能公演支援事業

国指定重要無形民俗文化財

信州飯田 遠山霜月祭と屋台獅子舞

出演:上村遠山霜月祭保存会、名古熊獅子舞保存会

解 説: **櫻井弘人**(飯田市美術博物館学芸員) 司会進行: **茂木栄**(國學院大學神道文化學部教授)

2015年 2月7日(土)午後 6時30分開演

2月8日(日)午前10時30分開演

(2回公演) 開場はいずれも30分前

会場: 渋谷区文化総合センター大和田 伝承ホール(6F)

全席自由:入場無料(要整理券、先着順)

12/17(水)午前10時配布開始

【整理券配布・お問合せ】

渋谷区文化総合センター大和田(3F)ホール事務室 TEL.03-3464-3252(受付時間10:00~17:00)

主催: 渋公区

協賛:公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団

伝承ホール民俗芸能公演

平成二十二年に開館した伝承ホールでは、これまで能楽、歌舞伎、文楽、日本舞踊、落語などの伝統芸能の公演、講座を開催してきましたが、日本各地に目を向けると、それぞれの地域住民が自ら演者となり、伝承されてきた郷土芸能が息づいています。伝承ホール民俗芸能公演では、古くから地域の生活・風土と結びついて継承されてきた、これらの芸能の技と心を、都市に生活する人々へお届けしたいと思います。

信州飯田 遠山霜月祭と屋台獅子舞

内容

第一部 記録映像の上映と解説

第二部「遠山霜月祭」

出演:上村遠山霜月祭保存会

演目: 襷の舞

はっしゃ 八社 よおもて 四面

かてんばく 宮天伯

第三部「屋台獅子舞」

出演: 名古熊獅子舞保存会

演目: 道中囃子(子守唄、かぞえ唄、枯れすすき)

本舞 帰り囃子



- ※都合により出演者、演目等に変更のある場合がございます。
- ※本火等の使用は致しません。劇場で可能な範囲の上演となりますことをご了承ください。
- ※客席への入退場につきましては、制限させていただく場合がございます。
- ※未就学児よりご入場いただけます。整理券が必要となります。(膝上鑑賞の乳幼児は除く) 未就学児のご入場については、周りのお客様へご配慮くださいますようお願いいたします。 (鑑賞の妨げになるような場合には、ご退場をお願いすることがございます。ご了承ください)
- ※場内での撮影・録音・飲食は固くお断り致します。
- ※車椅子席はお問合せください。

渋谷区文化総合センター大和田

SHIBUYA CULTURAL CENTER OWADA

〒150-0031 渋谷区桜丘町23-21 http://www.shibu-cul.jp

アクセス1: 渋谷駅より徒歩5分

国道246号を越えてセルリアンタワーと渋谷インフォスタワーの間に位置します

アクセス2: 大和田シャトルバスまたはハチ公バス(夕やけこやけルート)にて乗車時間約2分

バス停「渋谷駅ハチ公口」から乗車、次のバス停「文化総合センター大和田」下車

●お問合せ 渋谷区文化総合センター大和田 LB階 管理事務室 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町23-21 TEL.03-3464-3381/FAX.03-3464-3406



上村遠山霜月祭保存会

長野県の南部、静岡県に接する上村(かみむら)と南信濃村は、平成17年10月に飯田市へ編入合併しました。この2村は古くから遠山郷(とおやまごう)と呼ばれ、南アルプスと伊那山地に囲まれた自然豊かな地域です。「日本のチロル」と呼ばれる絶景を有する上村下栗地区をはじめ、遠山郷には多くの観光客が訪れます。そんな遠山郷に古くから伝わる霜月祭は、9つの集落で12月の上旬から中旬にかけて日を違えて行われます。800年の伝統をもつとも言われる古式豊かな祭事であり、昭和54年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。湯を煮えたぎらせた釜の周りで、祭事やさまざまな舞を行い、そして面(オモテ)と呼ばれる仮面の神々が登場します。そのモチーフは映画「千と千尋の神隠し」のモデルにもなったと言われます。祭りの内容から木沢・和田・上町・下栗の4つのタイプに分けられます。今回は、上村遠山霜月祭保存会の程野支部が、上町タイプの舞を披露します。

名古熊獅子舞保存会

「獅子舞」と聞くと、東京の皆さんは正月等にご覧になる神楽獅子を想像されることと思います。しかし、飯田の獅子舞は、獅子の後ろに屋台に幌をかぶせた巨大な胴部をもち、その中に舞手だけでなく太鼓・笛などの囃子方が入って練り歩く、「屋台獅子」と呼ばれる獅子舞が多くみられます。名古熊もその一つで、明治の中頃に始まったと伝えられます。名古熊地区は飯田市の鼎(かなえ)地域を構成する地区の名前です。近年、飯田インターへ続くバイパスが開通し、大型店等ができて急速に商業化が進む沿線周辺と、田園住宅地区に二分される中、獅子舞や手作り花火などの伝統文化が、各種保存会によって伝承されています。名古熊獅子舞保存会では、神社への奉納演舞のほか、毎年10月に開催される南信州獅子舞フェスティバルに参加したり、未来を担う子どもたちを対象に、毎月お囃子教室を開催しています。

